



# 絆づくり通信

2019. 1. 22

NO. 67

## 若樫サポーター「居場所づくり活動」報告

### 「キッズ“輝け”スクール」

10月31日（水）鈴鹿市内、11月21日（水）四日市市内で「キッズ“輝け”スクール」を開催しました。若樫サポーターの参加もあり、充実した教室になりました。子供達は、真剣に考えてしっかりとした意見を言ってくれました。



### 「広報啓発活動」

11月3日（土）、津市の祭礼「高虎楽座」で、津地区少年警察協会員連絡協議会主催「少年のインターネット被害防止広報啓発活動」が行われました。若樫サポーターも参加し、ベテランボランティアとコラボしての充実した取組となりました。



「三重県総合博物館」にて



「高虎楽座」にて

また、同11月3日（土）三重県総合博物館で、「三重県民共済コーポレートデー」のイベント運営補助と児童虐待防止啓発活動（ティッシュ配り）を行いました。若樫サポーターは「紙粘土ケーキコーナーや射的コーナー投げ玉コーナー等の準備や店番もして、啓発活動をするのは忙しくて大変だったけど、とてもやりがいがあった。」と笑顔で活動を振り返りました。



「津駅」にて

11月5日（月）には、津駅西口前で早朝から「子ども・若者育成支援強調月間」におけるキャンペーンを行いました。若樫サポーター5名が参加し、通勤通学途中の方に、笑顔で声かけをしながら、ネットの危険性を訴えるチラシとティッシュを手渡しました。

### 三重県若樫少年サポートネットワーク会議

11月12日（月）、県警本部で三重若樫少年サポートネットワーク会議が開催され、初めて若樫サポーター（少年警察学生ボランティア）2名が参加しました。関係機関を交えてのグループ討議では、緊張しながらも、少年育成について、自分の思いをしっかり発言していました。2人は「とても貴重な経験ができて、よかった。」と活動を振り返りました。



三重県警察